

国立台湾師範大学 月例報告書（12月）

国際文化学科

はじめに

もう2024年も終わりですが、日本と比べて台湾は暖かいので、年末という感じが全然しなかったです。まだヒートテックを着ていません。クリスマスイブには、気温が24度もありました。

今月で前期が終了したので、前期までの交換生とのお別れがありました。寂しいです。

期末試験

中間試験よりも難易度が上がり、台湾人の友人や語学パートナーにも勉強をみてもらいました。勉強時間もたくさん確保しました。クラスのLINEグループで、みんなで試験当日の朝まで励ましあっていました。

語学パートナー

台北101へ行こうと一緒にお出かけをしましたが、天気が悪く、この日に上るのは諦めました。その代わりに台北101の低層階をぐるぐる見てまわりました。

89階では、大谷翔平選手の記念展覧会が3月まで開催されています。

くら寿司

台北101を諦めて時間が余ったので、近くのくら寿司に並んで、そこで食べることにしました。久しぶりにお寿司を食べました。台湾では初めてです。



日本と同じように注文しますが、一度に1種類の注文しかできないので、少し不便を感じました。

メニューを見て、中国語表記だとこう書くんだ、と勉強になりました。日本語表記もありました。



価格帯に驚きました。私の大好きなサーモンが2貫1皿で約400円です。ねぎとろとかは約250円です。こんなに高いのに大盛況でした。

私の気に入り

私が台湾で面白いなと思ったことについて書きます。



ほっとレモンが、冷やされていました。日本のコンビニみたいにホットドリンクが充実しているわけではないです。それからまだあまり寒くないからこれからなのか、わかりません。

コンビニでは季節感を感じません。年中同じような感じがします。冬の感じがするのもこれからなのかな。



クリスマスシーズンの街中の風景です。

サンタさんがずり落ちそうになっていました。

また、台北 101 近くの商業施設の入り口が大きなクリスマツリーになっていました。ここを通ると誰かしらのカメラに写ります。



一見すると健康ですが、野菜は油っこく炒められているか、甘すぎるタレがかかっていることが多いです。
慣れてきました。



初めて台湾のカラオケに行きました。歌の検索は、文字数でもできるみたいです。各部屋にお手洗いがついていることにも驚きました。設備もサービスも、まるでホテルのようでした。楽しかったです。

おわりに

いよいよ 2025 年になります。年越しを初めて台湾で過ごすので楽しみです。台北 101 の花火を見に行く予定です。お餅を食べたいです。

良い年にできるように頑張ります。